

2024年9月20日

多様化する暮らしに寄り添い、「物流の2024年問題」解決を目指す 住宅袖壁設置型「宅配b o x マルチポスト」を発売

- 住宅袖壁設置により、高い意匠性と門扉の内側から非接触で荷物を受け取れるセキュリティ強化の双方を実現
- ポスト一体型の大容量宅配ボックスで再配達を削減し、ドライバー不足や環境問題の社会課題解決に寄与
- パナソニックハウジングソリューションズ株式会社と協業により、当社外構パネルに宅配ボックスが設置可能に



「宅配b o x マルチポスト」

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 作尾徹也）は、当社の木質系工業化住宅の玄関袖壁に設置できる「宅配b o x マルチポスト」を2024年10月より全国（北海道・沖縄県を除く）で発売します。本製品はパナソニックハウジングソリューションズ株式会社（代表取締役社長 山田昌司 以下「パナソニック」）との協業により、外構袖壁に設置可能な高い防水性と耐久性を実現。この設置構造は特許を出願しています。

近年、共働き家庭の増加や、EC市場の拡大により荷物の輸送が増加する一方で、物流業界の労働上限規制による輸送能力不足や輸送費の高騰が懸念される「2024年問題」により、新しい生活様式や働き方改革に対応した利便性の高い配達方法が求められています。

このたび発売する住宅袖壁設置型「宅配b o x マルチポスト」は、郵便ポストと大容量の宅配ボックスを兼ね備えた構造で、前後に扉がついた「前入れ・後ろ取り出し」ができる設計です。建物と一体になった袖壁に宅配ボックスを設置することで、不在時や在宅ワーク時に配達された荷物も、門扉から出ることなく取り出し扉から非接触で受け取りができ、より安全で安心な荷物受け取りを可能とします。また、正面にフルフラット面材を採用し門まわりがすっきり見えるデザインです。

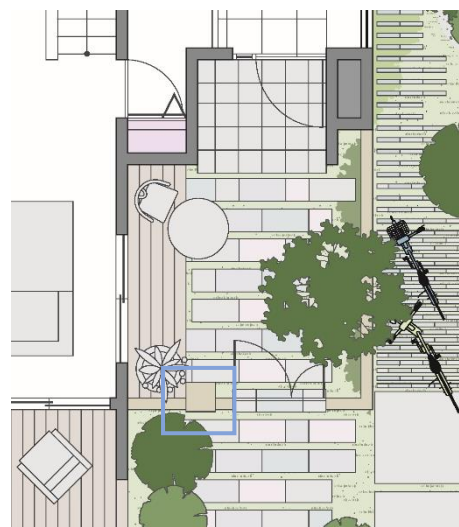
本商品は、2024年4月に発売した企画住宅「SMART STYLE Roomie」大屋根タイプに採用しています。外部から分離された中庭空間「エントランスガーデン」を実現する、建物と一体になった袖壁に設置し、安全性と利便性をさらに高めています。また袖壁以外にも、同時期にパナソニックから発売される外構設置型宅配ボックスにより、幅広いニーズに対応します。

これまでミサワホームは、変化する暮らしのニーズや社会課題にいち早く対応し、暮らしの快適性や高い住宅性能を両立した、安全・安心な住宅の提案を行ってきました。2017年には住宅の室内から宅配物を回収できる「玄関一体型宅配ボックス」を開発し発売しました。また、2021年7月に住まいづくりの体感施設「ミサワパーク東京」に建設した、持続可能な未来につながるコンセプト住宅「グリーン・インフラストラクチャー・モデル」には、物流業界のドライバー不足や人口の少ない郊外での物流インフラの維持課題に対応する仕組みとして、移動式のドローンポートを装備したほか、玄関スペースには冷蔵や重量物の自動搬送に対応した宅配ボックスを設置し、さまざまなライフスタイルを想定し技術検証を行っています。

ミサワホームは、新しいライフスタイルや多様化する暮らしに寄り添い、機能性とデザイン性を兼ね備えた安全・安心な住まいづくりを提案していきます。



「SMART STYLE Roomie」大屋根タイプ 外観



設置場所イメージ

■商品概要

商品名：宅配ボックスマルチポスト

商品仕様：ポスト部 郵便物とゆうパケットプラス※が最大3個受取可能

宅配部 上段 W310×H130×D365

下段 W310×H365×D365

販売エリア：全国（北海道・沖縄県を除く）

発売日：2024年10月1日

納品開始日：2024年12月1日

※ ゆうパケットプラスは日本郵便株式会社の商標登録です

Panasonic



商品画像

■パナソニック ハウジングソリューションズ株式会社 ニュースリリース

<https://news.panasonic.com/jp/press/jn240920-3>

以上

この件に関する問い合わせ先

ミサワホーム(株) 管理本部 広報・渉外部 コーポレートコミュニケーション課 阿部正成 織田島南
TEL：03-3349-8088/FAX：03-5381-7838/E-mail：koho@home.misawa.co.jp